

中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

佐世保市長 殿

所在地
名称及び
代表者氏名

印

私は、_____が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行なっていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1. 金融機関からの総借入金残高のうち、_____からの借入金残高の占める割合

$$\left(\frac{A}{B} \right) \times 100 \quad \underline{\hspace{2cm}} \% \quad \text{※ 10\%以上が条件}$$

A : _____年____月____日の_____からの総借入金残高 _____円

※ 直近の日付〔原則として申請日からおおむね一ヶ月以内とします。〕

B : _____年____月____日の金融機関からの総借入金残高 _____円

※ Aと同じ日付

2. _____からの借入金残高の減少率

$$\left\{ \frac{(D-C)}{D} \right\} \times 100 \quad \underline{\hspace{2cm}} \% \quad \text{※ 10\%以上が条件}$$

C : _____年____月____日の_____からの総借入金残高 _____円

※ Aと同じ日付、数値

D : _____年____月____日(Cの前年同期を記入のこと)の_____からの総借入金残高 _____円

3. 金融機関からの借入金残高の減少率

$$\left\{ \frac{(F-E)}{F} \right\} \times 100 \quad \underline{\hspace{2cm}} \% \quad \text{※ 減少していることが条件}$$

E : _____年____月____日の金融機関からの総借入金残高 _____円

※ Bと同じ日付、数値

F : _____年____月____日(Eの前年同期を記入のこと)の金融機関からの総借入金残高 _____円

(注) 1、2、3のいずれにも該当すること

商 第 _____ 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違のないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日

佐世保市長 朝 長 則 男

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。